

(様式1)

平成29年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 011	提案機関名 農業技術センター普及指導部
要望問題名 イチゴにおけるアカメガシワクダアザミウマを利用したアザミウマ類防除体系の確立	
要望問題の内容 【 背景、内容、対象地域及び規模（面積、数量等）】 イチゴ栽培においてはハダニ類、アブラムシ類の天敵が導入され防除体系も確立されてきた。しかし、近年薬剤感受性の低下したアザミウマ類の発生により既存の防除体系ではアザミウマ類の被害を抑えるのは困難となっている。また、アザミウマ類に対して効果が認められる薬剤は、ハダニ類等の天敵に影響があるため、併用できない状況である。 そのような中、アザミウマ類に対する天敵であるアカメガシワクダアザミウマが新たに登録され、海老名市内で2月下旬と3月上旬に放飼し、効果を検討したが、4月下旬以降はアザミウマ類の被害を抑制することができなかった。 そこで、ハダニ類の天敵を導入した防除体系の中で、効果的なアカメガシワクダアザミウマの利用方法を検討していただきたい。 対象地域：海老名市 約3ha	
解決希望年限	<input type="checkbox"/> ①1年以内 <input type="checkbox"/> ②2～3年以内 <input type="checkbox"/> ③4～5年以内 <input type="checkbox"/> ④5～10年以内
対応を希望する研究機関名	<input checked="" type="checkbox"/> ①農業技術センター <input type="checkbox"/> ②畜産技術センター <input type="checkbox"/> ③水産技術センター <input type="checkbox"/> ④自然環境保全センター
備考	

※ ここから下の欄は、回答者が記入してください。

回答機関名	農業技術センター	担当部所	生産環境部
対応区分	<input type="checkbox"/> ①実施 <input checked="" type="checkbox"/> ②実施中 <input type="checkbox"/> ③継続検討 <input type="checkbox"/> ④実施済 <input type="checkbox"/> ⑤調査指導対応 <input type="checkbox"/> ⑥現地対応 <input type="checkbox"/> ⑦実施不可		
試験研究課題名 (①、②、④の場合) 化学合成農薬の使用量を削減する防除技術の開発 園芸作物の主要病害虫に対する総合防除体系の確立（イチゴ）			
対応の内容等 アザミウマ類に対する天敵であるアカメガシワクダアザミウマは非常に期待が大きい天敵製剤です。しかし、昨年度の試験では、アカメガシワクダアザミウマのみによるアザミウマ類の防除は困難である結果となりました。その一方で赤色防虫ネット（赤赤ネット）によるアザミウマ類の侵入抑制と組み合わせることで、高い防除効果を示す結果が得られました。 この結果を受け、継続して試験を続けることによりデータを蓄積し、ハダニ類の天敵を導入した防除体系の中での効果的なアカメガシワクダアザミウマの利用方法を検討し、アザミウマ類防除体系を確立していきます。			
解決予定年限	<input type="checkbox"/> ①1年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ②2～3年以内 <input type="checkbox"/> ③4～5年以内 <input type="checkbox"/> ④5～10年以内		
備考			